山陰経済ウイークリー　2015 2/3 ▸ 2/9 掲載

業界アラカルト
à la carte

紅白団子の手作りセット

食品製造業の㈲南目製粉（松江市八幡町、南目尚範社長）が、紅白団子を手軽に作れる粉セット「紅白だんごっ粉」を商品化した。同社初の土産物需要を見込んだ商品で、10日に発売する。

島根県産のもち米を原料とした白玉だんごの粉（80㌘）と、きびだんごの粉（同）のほか、「畑のエメラルド」と呼ばれる国産青大豆を使ったきな粉（20㌘）で構成。500円玉程度の大きさの団子が、15個作れるという。

若い女性をはじめ、良縁を願う人をターゲットとしており、5円玉が入った「縁結び袋」も同封している。

商品の外装には、ピンク色のハート形や、県の観光キャラクター「しまねっこ」を採り入れた。団子の作り方は、裏面に記してある。

自社のオンラインショップで販売する計画で、メーカー希望小売価格は480円（税別）。担当者は「1セットで、3～4人の1回分のおやつの量になる」という。

南目製粉が商品化した「紅白だんごっ粉」